



2024年2月29日 5歳児担任 木村由利香 平香緒里

発表会♪ありがとうございました！

先日は発表会にご参加いただき、またたくさんのご理解・ご協力、温かいお言葉をいただき、本当にありがとうございました。

この一年間大切にしてきたことを劇に取り入れながら、つくり上げてきたスイミーの劇と歌。子どもたちが心も体もいっぱい使って学んできたからこそ、一つ一つの言葉や動きに心を込めることができ、あの表現に繋がったことと思います。本番は緊張しつつも、なんだかリラックスもして笑顔もいっぱい見られ、本番終了後には「なんか、今日はすぐ終わっちゃった」「もっとみんなでスイミーやりたかったな～」「ママ、めちゃくちゃ泣いてた！感動してくれた！」と、ほっと安心した気持ちや、やりきった満足感が伝わってきました。子どもたちの力って本当にすごいですね♡

スイミーのお話は、小学校へ行ったら学ぶ教材の一つかと思います。ここでの学びを思い返し、自分を信じ、乗り越えて行ってほしいなと思います。

ご家庭におかれては、まだまだ甘えん坊なところもあったり、未熟なところを感じたりと、就学前に不安なこともあるかもしれませんが、きっとこの子たちなら大丈夫！保護者のみなさんも、お子さんのもっている力を信じて、背中を押してあげてくださいね！そして、そっと包み込み、安心基地となってあげてくださいね！わたしたちもいつまでも応援しています！！

いよいよ卒園の時…



あっという間に、卒園の時を迎えようとしています。くまぐみでの一年間は特に、月日の流れが早く感じます。新しい担任・憧れのくまぐみへの進級にドキドキいっぱいの4月から始まり、遠足、参観日、くま組水族館の取り組み、プール、運動会の取り組み、お店屋さんごっこの取り組み、おもちゃつき、鬼見学、発表会の取り組み、卒園式の取り組み、コマ回しに泥団子づくり、郵便屋さんごっこ、ベル演奏…どれもこれも大切な思い出・ぜんぶぜんぶ大切な経験。

大好きな家族の方々に見守ってもらいながら、保育園では毎日いろんなことを吸収し、心も体も大きくなったみんな。4月からは、大好きな仲間と離れ、新しい一歩を踏み出すみんな。今はちょっぴり不安もあるかもしれませんが、どんなことにも一生懸命で、毎日をおもいきり楽しむことができるみんななら大丈夫！これからも素敵な仲間、素敵な経験が待っていることを楽しみに卒園に向かっていきたいと思っています。

1年間くまぐみのみんなと一緒に過ごさせていただき、本当に幸せいっぱいでした。保護者のみなさんにも、いつも温かく受け入れていただき、とっても嬉しかったです。

至らない点もありましたが、多大なるご理解・ご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。卒園までの1カ月も、安全には十分気をつけ、心も体もいっぱい使って、悔いのない毎日を過ごしていくことができるようにしていきます。よろしく願いいたします。

《3月のわらい》

- ・基本的習慣の見直しをし、一つ一つ丁寧に行うことができる。
- ・たくさん成長に喜びや自信をもつことができる。
- ・仲間や家族等、お世話になった人たちへの感謝の気持ちを持ち、伝えることができる。

